



ふだんの
くらしの
しあわせ



「この広報誌は、点訳版も発行しています。」

Contents

永平寺町ボランティアセンターだより	P2
認知症でもだいじょうぶ！なまちへ その2／永平寺龍童太鼓	P3
ほっこり DE イート／ほっこりリニューアルしました	P4
歳末助け合い募金配分事業報告／赤い羽根共同募金実績	P5
令和2年度 第2回 家族介護者教室／無料法律相談／心配ごと相談	P6
令和2年度 福祉総合相談事業 第2回公開セミナー／サロンがんばってます。	P7
新型コロナウイルス感染症の影響により休業や失業で生活資金に困りの方／福祉車両寄贈／寄附御礼／社会福祉大会中止	P8

「永平寺中学校スノーバスターズ」



「ほほえみ」発行の一部に赤い羽根共同募金が使われています。

認知症でもだいじょうぶ! なまちへ

～私たち一人ひとりができること・その2～

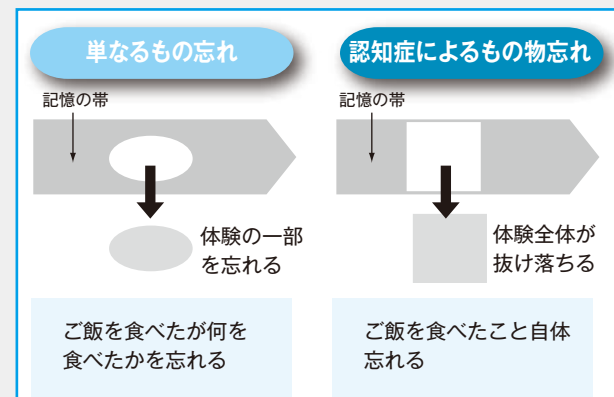
認知症を正しく理解しよう

認知症は誰がなっても不思議ではない「脳の病気」です。
いろいろな原因で脳細胞の働きが悪くなったりして、記憶力、思考力、
判断力などが低下し、生活に支障が出ます。



認知症は単なる 「もの忘れ」ではありません

年をとると多かれ少なかれ名前が出てこなくなったり物覚えが悪くなったりします。ですが、
認知症はこうした「加齢による物忘れ」とは違います。例えば、体験したこと自体を忘れる、忘れたという自覚がないときは認知症を疑います。



ちょっとまって!! 認知症の人の 2つの思い込み

《認知症の人＝何もわからない》

認知症になった人は自分でどこかおかしいと気づいています。そのことで不安に苦しみ、悲しんでいます。周りの人はその気持ちに気づき、寄り添うことが大切です。

《認知症の人＝何もできない》

記憶障害の症状がある一方、「うれしい」「悲しい」などの感情は豊かです。プライドもあります。昔のことをよく覚えていたり、楽器や編み物など体で覚えていることはうまくできることもあります。



身近な人が認知症と診断されたら、
どう接したらいいのでしょうか。
次回は「認知症の人を支援よう」を
掲載予定です

お問い合わせ 地域包括支援センター ☎0776-61-6166 (月～金 午前8:30～午後5:30 ※祝祭日は除く)

永平寺龍童太鼓 結成35周年記念コンサート

日時: 令和3年3月7日(日) (同じ演奏を2回行います)

午前の部: 10時～11時 午後の部: 2時～3時

場所: 緑の村ふれあいセンター

みなさまのご来場お待ちしております!

入場無料!!



感染予防のために
マスクをして
きてください!

会員
募集中

練習日時: 毎週水曜日と金曜日 午後7時30分～8時30分
練習場所: 永平寺緑の村ふれあいセンター
連絡先: 龍童太鼓保存会 担当: 宮本まで ☎090-2833-7879

永平寺町ボランティアセンターだより

報告

スノーバスターズ出動!

(除雪ボランティア)



永平寺中学校 野球部・サッカー部のみなさん

令和3年1月8日から11日にかけて、平成30年豪雪以来の大雪で、永平寺町も継続的な雪が降り続けました。積雪量も100cmを超え、交通のマヒや小中学校の休校など多大な影響がありました。雪も落ちつき町内では、雪かき作業をしながら平常の生活を回復する中、1月21日(木)、雪かきが困難な一人暮らし高齢者のお宅に力強い味方が出動しました。永平寺中学校の野球部・サッカー部14名、先生2名によるスノーバスターズです。部活動の時間に、中学校付近の一人暮らし高齢者のお宅に行き懸命に雪かきを行ってくれました。「若いパワー」であつという間に自宅から道路までの雪かき作業終了! 本当に感謝です。ありがとうございました。



サッカー部と野球部で協力して、雪かきができただけで、楽しかったです。地域の人たちに貢献ができたので、良かったです。(野球部 2年 渡辺さん)

僕は、他の人の家の雪かきをしたことはありませんでした。人の役に立つことができたと思うので、とてもいい経験になりました。また、機会があったら参加したいです。(サッカー部 2年 坪田さん)

アイマスク・盲導犬について学びました!

2月1日(月)に志比小学校の4年生を対象に、福祉体験学習を行いました。

盲導犬ユーザーの早苗さんと光道園の森下さん、山崎さんを講師として招き、アイマスク体験をした後、盲導犬についてのお話を聞きました。

アイマスク体験では、視覚障害がある方への手引きと配慮方法を学び、「右に曲がります」「階段がありますよ」などと声をかけて廊下を歩きました。はじめは恐る恐るといった感じで進んでいましたが、声かけをすることでスムーズに歩いていました(^^)♪

また、子どもたちは盲導犬と一緒に暮らしている早苗さんから普段の生活や工夫していることを聞き、実際に盲導犬と歩いている姿を興味津々で見っていました。質問もたくさん出て、にぎやかでとても楽しい学習となりました。



アイマスク体験中です!

令和2年度
赤い羽根共同募金 実績
2,226,110円
(令和3年2月1日現在)

令和2年度
歳末助け合い募金 実績
2,473,057円
(令和3年2月1日現在)

報告

皆様からの募金は歳末配分金事業として下記のとおり活用させていただきました。
ご支援、ご協力ありがとうございました。

激励訪問事業

対象者:32名

12月1日～11日の期間に町内出身者のおられる障がい者福祉施設への激励訪問を実施しました。コロナウイルスの感染拡大予防の為、当会職員で訪問し、激励金と河合町長のコメント付きDVDをお渡ししました。コロナ禍の中、来ていただいたことにとても喜んでおられ「職員の方と一緒に観たいです」と話をされていました。



歳末おせち料理事業

対象者:191名



12月28日、29日に民生委員様の協力でおせち料理を配布していただきました。暖かいお正月を迎えることができました。

在宅重度障がい者等への支援金配布

対象者:81名

生活困窮世帯への支援金配布

対象者:13名

母子父子家庭児童への図書カード配布

対象者:73名

ひとり暮らし高齢者訪問事業



対象者:416名

コロナ禍でひとり暮らし高齢者の集まりの事業ができないため、10月から3ヶ月かけて民生委員様の協力のもと当会職員とチームを作り、ひとり暮らし高齢者のお宅を訪問しました。消費者被害チラシや脱水症予防のため水分を持参して、生活の困りごとやコロナ不安等の話を聴く中で、福祉サービスの紹介や地域の福祉ニーズを把握につなげました。

漏電点検事業

申込者:22名

令和2年11月～12月にかけて、ひとり暮らし等の漏電無料点検を実施しました。漏電点検を受けた対象者の方からは、「今回は4年ぶりに点検してもらいました。自分では点検ができないので、ありがたいです」とお話していました。



自分でできる点検 check!

- ☐ コードは束ねずに使いましょう。
- ☐ プラグはしっかりコンセントに差し込みましょう。
- ☐ 差し込んだままのプラグは掃除しましょう。
- ☐ 危険なタコ足配線はやめましょう。
- ☐ 濡れた手でプラグに触らないようにしましょう。
- ☐ アースは必ず取り付けましょう。
- ☐ 漏電ブレーカーを取り付けましょう。
- ☐ アースは必ず取り付けましょう。

※受付時間は平日(土日祝日を除く) 8:30～17:30まで



小規模多機能型居宅介護事業所「ほっこり」では、日々ご利用者様の健康を考えたおいしい食事を提供しております。菜園でとれた野菜をふんだんに使った料理や、手作りおやつなど日々の生活の中での大きな楽しみである「食」を存分に楽しめるメニューとなっております。

また、なんとといってもほっこりではご利用者様と一緒にキッチンに立ち、主婦の先輩方に熟練の調理方法を教えていただきながら、一緒に料理を楽しんでいます! (^^)♪
今回は、今までに作った数あるメニューの一部をご紹介します。
※テイクアウトはできませんので、予めご了承ください。笑



取れたて野菜を使い、家庭的な料理を作ります。



永平寺町ならではの葉っぱ寿司定食。利用者の方々の手慣れ手つきで葉っぱ寿司を作っていました。



すまいるオムライス。時にはこんな楽しい盛りつけでみんなで楽しみました。



鮭のムニエル。クリスマスツリーバージョンの完成です。食べるのがもったいなくて、なかなか箸が進みませんでした。笑



ざつ芋のカップケーキやフルーツが飾り付けられたクリスマスケーキなど、おいしいだけでなく目でも楽しめます。



おやつにはおはき作り。甘すぎず、とても美味しくいただきました。

小規模多機能型居宅介護事業所「ほっこり」

リニューアルしました!!

ほっこりでは、家庭的な雰囲気のもと、普段通りの生活が送れるように過ごしていただいております。昨年12月には、新型コロナウイルス感染予防対策の一環として改築工事(壁撤去)を行い、より一層、ゆったりとお過ごしいただけるようになり、まるで我が家にいるような安心感のある空間となりました。是非、お気軽にお立ち寄りください(^^)♪



ゲーム障害って？ どう関わればいいのか？

今回の第2回公開セミナーでは、依存症研究所・藍里病院の吉田 精次氏のご協力のもと、新たな依存症として国際的な問題として取り上げられている「ゲーム障害」の概要と親子で取り組むゲームとの付き合い方をお話していただきます。



講師：依存症研究所・藍里病院
吉田 精次 氏

2021年
3/15～
放送開始!

〈講師プロフィール〉

平成13年からアルコール依存症治療を開始し、現在は依存症全般を専門として治療にあたっている。また、依存症問題に悩む家族のための強力な援助プログラムであるCRAFTを全国的に広める活動を行っている。

永平寺町行政チャンネル
「12」にて放送!

(現在「社協だより」枠では、れんげの里や近助タクシーなど買い物支援について放送中)

お問い合わせ

永平寺事務所

☎0776-63-3868

※受付時間は平日(土日祝日を除く) 8:30～17:30まで

サロンがんばってます。 春日3ハッピーサロンにおいて健康体操

報告



令和3年2月2日(火) 春日3ハッピーサロンにおいて健康運動指導士の先生をお迎えし、健康体操を行いました。新型コロナウイルス感染予防対策のため、アルコール消毒や検温、換気を行いながら、サロンを開催していました。先生の楽しい指導の下、寒くて縮こまりがちな身体を伸び伸びと動かし、和気あいあいと体操を行っていました。参加者からは「みんなと楽しく話しながら、たくさん身体を動かしてよかった」「座ってもできる体操を習えてよかった」と自宅に帰っても続けられる簡単な体操をたくさんご紹介いただきました。代表の山口氏にお話を伺うと、「コロナの感染動向を毎日ニュースで確認して、サロンを開催

するか決めています。飲食はしない、マスクの徹底など、感染対策をしっかり行い、みんなが待っているサロンの集まりを大切にしています。その分お土産のお菓子里に季節感を出して工夫しているんですよ。」とのこと。様々な制約がある中で、馴染みのメンバーが集まることで自然とあふれる参加者の笑顔が印象的でした。



サロンに関してのご相談は各社協窓口までお気軽にお問い合わせください。

※万が一、落丁、乱丁などの不良品がございましたら、事務局までご連絡ください。

『はやおき亭貞九郎』さんの落語で、皆さんに笑っていただきます!

(高齢者にも介護する人にも! 「笑い」がもたらす健康効果)

“笑い”はインフルエンザなどの感染症やがんの予防にもなるともいわれ、落ちている免疫機能を正常化するという効果や血圧を下げる効果、血糖値を下げる効果、も期待できるそうです。



日時：令和3年3月18日(木) 午前10時～11時
場所：永平寺老人福祉センター 永寿苑(永平寺町飯島6-34)
内容：「落語」はやおき亭貞九郎氏

参加費：無料 ※普段、介護をされている方だけでなく、関心のある方等どなたでも参加できます

定員：15名

申込締切：令和3年3月11日(木) 定員になり次第締め切りとさせていただきますので、お早めに申込みください。



受講される際はマスクの着用のご協力をお願いします。また、新型コロナウイルス感染症の発生状況等により、開催を見合わせる場合があります。予めご了承ください。



※今回も家族介護者教室用の送迎バスは予定しておりません。新型コロナウイルス感染予防対策のため個別に対応させていただきますので、送迎をご希望される方は、申込みの際、お申し付けください。

※お知らせ※

今回も新型コロナウイルス感染拡大防止により、前回同様、茶話会は中止とし、お持ち帰りできる軽食を予定しております。

お問い合わせ・お申し込み先

永平寺事務所

☎0776-63-3868

無料法律相談をご活用ください。

午後1時～午後4時

※お一人様の相談時間は20分程度となります。

※事前に電話予約が必要となります。

☐ 令和3年2月25日(木)
永平寺老人福祉センター
担当弁護士：宮本 崇史 氏

☐ 令和3年3月25日(木)
永平寺町やすらぎの郷
担当弁護士：近藤 憲彦 氏



相談の一步が解決の近道に!

悩み!! 不安!! 心配!!

秘密は
必ず守ります

心配ごと相談

社協各窓口で随時受付し、相談内容に合った専門機関や民生委員・児童委員さん、社協職員などが対応いたします。

・永平寺町社協各事務所への来所・電話での相談
・メールでの相談も可能です。
(QRコードで読み取り又はホームページから)



☎上志比 0776-64-3000
☎永平寺 0776-63-3868
☎松岡 0776-61-6003

※受付時間は平日(土日祝日を除く) 8:30～17:30まで

新型コロナウイルス感染症の影響により休業や失業で生活資金にお困りの方 特例貸付 令和3年3月末日まで延長受付中

休業された方向け
「緊急小口資金」

失業された方向け
「総合支援資金」

新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により収入減があった世帯に対し、生活福祉資金貸付制度にかかる特例貸付を実施しています。（通常の一部条件を緩和）各事務所窓口までご相談ください。また、ホームページをご覧ください

永平寺町社協の教育支援資金

理想の将来像に近づくための進学…
だけど、
家族に経済的負担をかけたくない…

高校や大学などに就学するのに必要な入学金や授業料などで、お困りの方に対し、その費用をお貸しする生活福祉資金貸付制度の「教育支援資金」があります。

対象：学校教育法に定める学校（高校、高専、短大、大学および専修学校）に入学する者
次のとおり2つの支援費があります。

教育支援費
就学するのに必要な費用

就学支度費
入学に際し必要な費用

※但し、日本学生支援機構の給付型奨学金、母子父子寡婦福祉資金などの貸付制度が優先となります。
詳細は当会ホームページをご覧ください。

相談窓口 永平寺町社会福祉協議会 松岡事務所 ☎0776-61-6003 ※受付時間は平日（土日祝日を除く）8:30～17:30まで

福祉車両を 寄贈いただきました



一般社団法人生命保険協会 福井県協会様より、福祉車両を寄贈いただきました。寄贈いただきました車両は、生命保険協会の「年末愛のともしび募金」が活用されています。在宅介護を必要とする、ご利用者様宅への訪問車両として大切に活用させていただきます。寄贈いただきありがとうございました。

寄附御礼

令和3年1月1日～1月31日

次の皆様から、社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。

皆様からいただいた寄附金・寄贈品は、寄附されました方の希望される用途を尊重させていただきますとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

	受領日	氏名	(住所)	金額(品名)	受入区分
寄附品	1月15日	匿名様	匿住所	10,000円	ホームヘルプ事業、永平寺デイサービス事業
	1月25日	匿名様	匿住所	介護用品	ホームヘルプ事業、松岡デイサービス事業

「社会福祉大会」 中止のお知らせ

今年度開催を予定しておりました、「社会福祉大会」は、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止とさせていただくこととなりました。何卒、ご理解くださいますようお願い申し上げます。